

2011.10.15



オペラ名曲選 第2回 くワグナー編



プログラム

今日は、オペラ名曲選の第2回目として、ヴェルディに続き同じ年に生まれたもう一人の巨人、ワグナーの作品を特集します。麻薬にも似た独特のワグナーの世界の虜になった愛好家達は“ワグネリアン”ト呼ばれ、ワグナー自身が作品の上演を目的として計画、設計して建てられたバイロイト祝祭劇場で毎年行われるバイロイト音楽祭は、ワグネリアン達の夢の聖地となっています。

呪われたオランダ人がゼンタの献身的な愛情によって救済されるまでを描いた「さまよえるオランダ人」は、見事な劇的表現が光る最初の名作。白鳥の騎士ローエングリンが王女エルザを救って素性を明かすまでを描く「ローエングリン」は神秘的なロマン漂う中期の傑作。官能的な快楽の世界とキリスト教的禁欲の世界の間で苦悩するタンホイザーの姿を通して愛の本質を掘り下げた「タンホイザー」は生気に満ちた聴きどころ満載の傑作です。「トリスタンとイゾルデ」はワグナーが創始した楽劇の最初の傑作で、トリスタン和音と呼ばれる半音階和声の連続によって、激しいまでの愛の姿を表現しています。

“今日からあなたもワグネリアンの仲間入りです”とは行かないまでも、ワグナーの魅力を少しでも感じ取っていただけたら、と思います。

リヒャルト・ワグナー (1813~1883):

歌劇“ローエングリン”より

第一幕への前奏曲

第三幕への前奏曲 ~ 結婚行進曲(婚礼の合唱) ~ 愛の二重唱、終幕の場

プラシド・ドミンゴ(テノール)/チェリル・ステューダー(ソプラノ)

クラウディオ・アバード指揮ウィーン国立歌劇場管弦楽団及び合唱団

(1990.1.28 ウィーン国立歌劇場でのLive)

歌劇“さまよえるオランダ人”より

序曲、水夫の合唱(第三幕)

ホルスト・シュタイン指揮NHK交響楽団/二期会合唱団/早稲田大学混声合唱団

(1983.3.9 NHKホールでのLive)

*** 休憩 ***

楽劇“トリスタンとイゾルデ”より

第一幕前奏曲、第三幕後半 ~ イゾルデの愛の死

マルティ・タルヴェラ(バス)/ビルギット・ニルソン(ソプラノ)

カール・ベーム指揮バイロイト祝祭管弦楽団

(1969.7.28 バイロイト祝祭劇場でのLive)【米倉ライブラリーから】

歌劇“タンホイザー”序曲

大植英次指揮ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団

(2004.6.8 サントリーホールでのLive)

歌劇“タンホイザー”

第二幕 入場行進曲

第三幕 エリザベートの祈り ~ 終幕の場

チエレスティーナ・カサピエートラ(ソプラノ)/スパス・ウェニコフ(テノール)/

ユルガン・フライアー(バリトン)/ジークフリート・フォーゲル(バス)

オトマール・スウィトナー指揮ベルリン国立歌劇場管弦楽団/ベルリン国立歌劇場合唱団

(1983.5.7 NHKホールでのLive)【米倉ライブラリーから】